

角川書店から

7月25日発売です。(税込540円)

「水に流せない水の話」

常識がひっくり返る60の不思議！

著者：吉村 和就

(日本を代表する水環境問題の専門家)



吉村和就
(よしむら かずなり)

グローバルウオーター・ジャパン代表。
1948年、秋田県秋田市生まれ。駒澤原
製作所・経営企画室部長を経て、国連
ニューヨーク本部に勤務。日本を代表
する水環境問題の専門家の一であり、
日本の環境技術を世界に広める努力
を続けている。最近では、水の安全
保障戦略機構・技術普及委員長、経済
産業省「水ビジネス国際展開研究会」
委員など歴任。主な著書に、「水ビジネス
110兆円水市場の攻防」「日本人が
知らない巨大市場 水ビジネスに挑
む」「ビジネスの新潮流」などがある。

カバーデザイン／龍山一(角川書店装丁室)



ん
44-1

吉村和就

●

水に流せない「水」の話
常識がひっくり返る60の不思議

角川文庫



9784041003831



1920195005149

ISBN978-4-04-100383-1

C0195 ¥514E

定価：本体514円(税別)

目次

～プロローグ「知らない」ではすまされない「水」のこと～

- 第1章 食べ残しは罪！ ヴァーチャルウォーター 仮想水と環境の話
- ・ハンバーガー1つに必要な水の量は？
 - ・携帯もPCも水で支えられている
 - ・日本は水輸入大国だった
 - ・あなたの節水は環境に悪い？
 - ・ダムと堤防が水不足を引き起こす？
 - ・パニック in 越生 浄水場にクリプト原虫が！
 - ・そう簡単にはいかない海水淡水化計画
 - ・実は天然ではなかった国産ミネラルウォーター
- 第2章 切っても切れない水と体の関係
- ・太った人よりやせた人の方が水分が多い不思議
 - ・脳の75%は水、そのうち2%が減ると…
 - ・実は水も飲み過ぎ注意 水中毒と
ペットボトル症候群
 - ・体の中で一番水が多いのはアソコ
 - ・死に至る場合も、恐ろしい脱水症状の話
 - ・秋田にはなぜ美人が多いのか？
 - ・水の起源は隕石の中の水
- 第3章 世界の水が超危ない!? 各国の水事情
- ・人間が使える水はたったの0.01パーセント
 - ・地球の陸地の約7パーセントで砂漠化が進行中
 - ・水格差問題、世界の8人に1人は安全な水が飲めず
5人に1人が家にトイレがない
 - ・洪水があるのに干ばつも発生するのはなぜ？
 - ・水漏れが常識の世界の水道
 - ・ヤバい ミネラルウォーターの話
- 第4章 日本の水の将来
- ・首都圏直下型地震発生で水洗トイレはどうなる
 - ・なぜ最近北海道でも梅雨があるのか？
- 第5章 気分はもう水戦争 水をめぐる紛争
- ・ライバルの語源はリバー
 - ・水で人民を支配したサダム・フセインと水戦争だったイラク戦争
 - ・パレスチナ紛争も水が原因
 - ・水道で世界を支配した古代ローマ
 - ・あっぱれ武田信玄、加藤清正の治水政策
 - ・山田長政、幻の堤防伝説
 - ・徳川家康の治水事業
 - ・水は効果的で証拠の残らない優れた拷問道具
- 第6章 儲かる水 水ビジネスの話
- ・世界水争奪戦 石油より儲かる水ビジネス
 - ・黒船来襲！ 水メジャーの戦略
 - ・シンガポールの水の女王
 - ・遅れをとった日本 打開策は自治体
- 第7章 さらに水のどーでもいい話
- ・浄水器は本当に体にいいのか？
 - ・日本うまい水道水ランキング
 - ・美味しいコーヒー、水割りを作るには？
 - ・天才エジソンは水にも強い
 - ・群を抜く日本語の「水」表現
 - その他 盛り沢山